

## 第39回ミニミニカップ 平成29年度 東日本学生ハンドボール選手権大会 大会要項

- 大会名 第39回ミニミニカップ 平成29年度 東日本学生ハンドボール選手権大会  
主催 全日本学生ハンドボール連盟  
主管 北海道学生ハンドボール連盟、北海道ハンドボール協会、函館ハンドボール協会  
後援 株式会社ミニミニ、株式会社ミニテック、函館市、函館市教育委員会、北海道新聞函館支社、函館新聞社  
協賛 (株)モルテン、(株)オールイントラベル、渡作(株)IMPAL ハンドボール事業部  
開催期日 平成29年8月10日(木)～12日(土)の3日間 ※開会式及び諸会議 8月9日(水)  
諸会議 審判・テクニカルデレゲート会議(15;00)・代表者会議及び開会式(16;00)  
花びしホテル 〒042-0932 函館市湯川町1-16-18 0138-57-0131  
会場 函館アリーナ 〒042-0932 函館市湯川町1-32-1 0138-57-3141  
参加大学 男子16大学(北海道学連・東北学連・北信越学連・関東学連=各4大学)  
女子8大学(北海道学連・東北学連・北信越学連・関東学連=各2大学)  
参加資格 各都道府県協会を通して(公財)日本ハンドボール協会の平成29年度登録を完了し、全日本学生ハンドボール連盟に登録済みの大学男子・女子のチームで、東日本(北海道・東北・北信越、関東)の各学連より推薦されたチームであること。また、チーム構成員(選手・役員)の個人としても全員、(公財)日本ハンドボール協会及び全日本学生ハンドボール連盟の平成29年度登録を完了していなければならない。  
ドーピング防止 本大会はアンチドーピング規定に基づく対象大会であり、未成年者は保護者のドーピング同意書が必要であり携帯してください。なお、未成年競技者の検査同意書提出については、(公財)日本ハンドボール協会 WEB 登録システムに組み込まれていますので、これに関して不明な点は(公財)日本ハンドボール協会(電話03-6709-8940、担当=原田氏)に問い合わせてください。  
競技規則 平成29年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則および全日本学連申し合わせ事項により実施する。  
試合形式 各組(男子=4組、女子=2組)リーグにて行う。各組1位が平成29年度全日本学生ハンドボール選手権大会(11月3日～7日、金沢市)出場権を獲得  
競技時間 前半30分—休憩10分—後半30分  
順位決定 A、勝ち点制(勝ち=2点・引分け=1点・負け=0点)で、勝ち点の多いチームを上位とする。  
B、勝ち点同数の場合は、総得点・総失点の差で多いチームを上位とする。  
C、総得失点差が同数の場合、総得点の多いチームを上位とする。  
D、総得点同数の場合は、該当チームの対戦の勝者を上位とする。  
E、上記がすべて同数(対戦間は引分け)の場合、抽選にて決定する。  
試合球 モルテン社製のボール アセンテックヌエバX5000(男子H3X5001、女子H2X5001)を使用する。  
申込方法 様式-1・様式-2=大会参加申込書&大会プログラム原稿  
様式-3・大会帯同責任者届出用紙、 様式-4=大会傷害保険申込用紙  
様式-5・宿泊申込書 様式-6=記念Tシャツ申込用紙  
※様式1-6は、下記アドレスからダウンロードし、必要事項を記入すること  
<http://hokkaidogakurenhand.web.fc2.com/> (北海道学生ハンドボール連盟HP)  
<http://www.asahi-net.or.jp/~zb3m-1knk/> (関東学生ハンドボール連盟HP)  
※様式2-6の申込締め切りは平成29年7月12日(水)必着とする。  
※様式1・2は同じ用紙であるが、下記の通り様式1を各地区学連でとりまとめて全日本学連事務局へ郵送。様式2を大会事務局(函館大学)宛にメール送信とするので留意する事。  
① 様式1:出場校は、各地区学連指定日までに同事務局へ郵送する。  
各地区学連は、事前に締め切りを設定後、推薦大学の個人登録等をチェックした後、取りまとめて7月12日(水)必着で全日本学連事務局へ送付すること  
送付先 〒106-0044  
東京都港区東麻布2-21-2 全日本学生ハンドボール連盟事務局  
② 様式2:様式-1と同様入力後、大会事務局宛(函館大学)にメール送信  
③ 様式3:大会事務局宛(函館大学)にメール送信すること。  
④ 様式4:大会傷害保険申込は、直接申し込みをすること。FAX 0138-55-7200  
⑤ 様式5・6:宿泊申込及び記念Tシャツは、直接申し込みをすること。

大会参加料 1チーム50,000円

振込先 北洋銀行 湯川支店 普通口座番号:3535195

函館東日本インカレ事務局 代表 松 喜美夫(マツ キミオ)

\*振込に際して大学名で振込、男女参加大学の場合は、末尾に必ず男女の記載。

\*振込締め切りは平成29年7月12日(水)とする。

組合抽選: 組み合わせは主催者が責任もって行い、北海道学連HP、関東学連HP上で公開する。

\*男子4組(A~D)・女子2組(あ~い)抽選に際して、男子は各地区学連推薦順位1位を、女子は東北学連・関東学連の推薦順位1位を、それぞれシード校とする。

傷害保険 大会に参加するチーム構成員(選手・主務は全員、部長・監督・コーチ・帯同責任者は任意)は下記の傷害保険に必ず加入しなければならない。保険料は、1人500円とし、大会参加料と合わせて振り込むこと。なお、様式4に加入者を入力、北海道学生連盟(事務局)へメール送信すること。

1)保険期間:大会前日から4日間

2)支払条件:本大会へ参加するために自宅を出た時~自宅に帰宅時まで被った傷害

3)保険金額:930万円(死亡・後遺障害)

・通院の場合:1日 3,500円(90日限度)

・入院の場合:1日12,500円(180日限度)

4)事故報告:事故が起きた場合、直ちに大会本部に連絡し、所定の届出書類(代表者会議で配布)を提出すること。以後、保険会社が本人宛に直接連絡をする。

5)保険会社:東京海上日動火災保険株式会社 代理店 (有)未来テック

担当 高橋英明 連絡先 電話 090-9086-1370 FAX 0138-55-7200

Mail jump24cm@ms8.ncv.ne.jp

◎大会申し合わせ事項および注意事項

**健康管理** 各大学は、健康管理に留意し大会に臨むこと。なお、全日本学連・主管学連・大会事務局とも一切の責任を負わない(平成23年6月全日本学連第1回総合役員会決定事項)

**大会・ベンチエントリー**

\*大会参加申込の役員・選手は「役員=6名・選手=20名」の登録とする。

また、ベンチ登録の役員・選手は「役員=5名・選手=16名」とする。

\*申込後のメンバーおよび背番号の変更は一切認めない。背番号は、1番から20番までの通し番号とし、空き番号は認めない。

\*役員構成は、部長・監督・コーチ・主務・副務・トレーナー等のような構成でも可能とする。

\*役員証・選手証の提出がないチーム・個人は、競技への参加を認めない。

\*引率責任者は大学の専任教職員、または部長が任命した者であること。引率責任者が未登録の場合はベンチに入れないが、試合会場内において、緊急対応時には連絡が取れるように待機しなければならない。

\*棄権扱いのチームが出た場合、該当大学との対戦はすべて除外して実施する。

\*留学生については、全日本学生ハンドボール連盟の取り決めにより、大会エントリー3名以内、ゲームエントリー2名以内とする。(短期留学生は不可)

**ユニフォーム、サイクリングパンツ、アンダーシャツ等**

\*ユニフォームは、出来るだけ濃淡3色以上(2色は必須、1色では参加できません)登録の事。

\*ユニフォーム色の確認、第1試合は試合開始30分前、第2試合以降は、前の試合の前半終了直後に記録席前で行う。登録されたすべての種類のユニフォームを持参する事。調整がつかない場合は、各グループの数字が大きいチームが変更する事。

\*ベンチ入りする登録役員は、相手チームCPのユニフォームと同色及び同系色の着衣を禁止する、着替えるとか、違う色のビブスで対応するなどしてください。

\*短パンの下に着用するサイクリングパンツ・ユニフォームの下に着用するアンダーシャツは、それぞれ短パンの色、ユニフォームの基調となる色と同色でなくてはならない。また、全員が同一形式のものを着用する事。例えば、選手数名が着用し他は着用しないとか、数名がハイネックと言った不揃いでは認められない。走る事、倒れる事でたびたび異色のサイクリングパンツが見えるような場合は、審判員・役員から履き替えるか見えないように指導するので従う事。

\*靴下は全員が同じ形状で同色の事。さらにコンプレッションソックスは個々で使用してもかまわないが、靴下と同色でなくてはならない。

\*サポーター(表面に金具やプラスチック類が露出しているものは不可)として使用できるものは、膝、肘、足首各部位を覆うものは許可する。ただし、肘当てのサポーターが厚いクッションが外側に出ている

るものは認めない。また、複数の部位を覆う用品はウェアとして扱われ、使用できない。アームスリーブズの着用は認められない。なお、サポーターにメーカーロゴが大きく表記されているグッズの着用は認められない。

\*顔面(フルフェイス)マスクについては、いかなる素材であっても使用は認められていないが、メガネタイプやソフトゴーグル、ノースガードなど形状、材質によっては認められることもあるので、事前に、大会本部に問い合わせ(大会申込時に写真同封し大会本部に使用許可申請)使用許可を取り、試合当日、審判員に確認してもらう。

そ の 他 \*登録されていない臨時トレーナーは、オフィシャル席に届けること。ベンチ入りでないため、交代地域外側に設置する臨時トレーナー席で待機。プレーヤーが負傷した場合、交代地域外のその場所で応急手当をすることを認める。臨時トレーナーは交代地域やコート内に立ち入ることはできない。また、コート内の選手に声をかけたりすることはできない。この席に立ち入ることのできる該当者は、トレーナー等の公認資格を有していなければならない。

\*両面テープのみ使用可とする(松やに、粘着スプレー類等は使用厳禁)

\*代表者会議での注意事項をチーム全員で認識し厳守する様に務めてください。

表 彰 各組1位大学には賞状及び榊ミニミニより優勝杯の贈呈がある。

各組優秀選手1名に特別賞として、賞状と榊ミニミニよりトロフィーの贈呈がある。

大会事務局 〒042-0955 北海道函館市高丘町5-1-1 函館大学内

北海道学生ハンドボール連盟 代表 松 喜美夫

TEL : 0138-57-1181 FAX : 0138-57-0298 携帯電話 : 090-3113-3274

北海道学生ハンドボール連盟事務局 委員長 保坂 波澄 hosakahasumi@gmail.com